

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県平塚警察署協議会
日 時	令和5年10月25日（水）午後2時から午後4時までの間
場 所	神奈川県平塚警察署講堂
出席者	<p>1 警察署協議会側 会長 井出真太郎、副会長 濱野利成、朝倉隆、芦川功、臼井佳代子、小澤香苗、小澤優、片野優子、鎌田美智子、原真実子、原田玉美、平井亮、福島美加、松下哲夫 計14人</p> <p>2 警察署側 署長 笠佳孝、副署長 山口富司、会計担当次長 竹内正好、地域担当次長 杉村充淑、刑事担当次長 後藤宗泰、交通担当次長 田中博雄、警務課長 牟田幸正、生活安全課長 渡辺啓、警備課長 星高広 計9人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>1 諮問 サイバー犯罪の現状と対策</p> <p>2 答申 (1) パンフレットの配布、ホームページへの掲載、タウン誌への掲載等を通して、高齢者、小学生、中学生、高校生等各年代の人に広報活動をしてもらいたい。 (2) 学校でのサイバー教室は、児童が巻き込まれる可能性が高い児童買春・ポルノ事件に関しては、事例等も含めて詳しく危険性を話してもらい、高齢者の防犯講話でもサポート詐欺等被害に遭いやすいサイバー犯罪の話をしてもらい被害防止に努めてもらいたい。</p> <p>3 措置結果 (1) 児童・若者・高齢者等あらゆる世代に対するサイバー犯罪防止教室・講話の実施・平塚市内の小中学校でサイバー教室を実施した。 ・当署管内に所在する大学において防犯講話を行なった。 ・小学校の教員を対象としたサイバー教室を実施した。 ・他に高齢者を対象とした防犯講話や官公署や自治会における防犯講話を実施した。 (2) 防犯パンフレット・チラシの配布、防犯指導の実施 ・コンビニエンスストアに対する防犯指導を行なった時にパンフレットを配布した。 ・防犯キャンペーンを行った時に防犯チラシを配布した。 (3) タウン誌等への掲載による広報・啓発活動 ・タウンニュース誌（10月19日号）に犯行手口等を掲載し住民への注意喚起を行なった。 ・年末に発刊予定の防犯・交通特別号での注意喚起を予定している。 ・FMラジオ局でオンエアしている（10月12日放送「POLICEインフォメーション」）に出演し、サイバー犯罪への注意喚起を実施した。（10月12日放送） (4) 取締りの徹底と検挙広報 サイバー犯罪である児童買春被疑者を検挙広報し、複数の新聞やネットニュースに掲載</p>

された。

(5) 神奈川県警のホームページでの注意喚起

県警ホームページが本年7月にリニューアルし暮らし安全情報内の中に、「サイバー犯罪」という項目が設けられ掲載されるなど内容が充実した。

4 実施の効果

多くの防犯講話や注意喚起を実施した結果、金融機関、コンビニエンスストア及び被害者家族などから通報件数が大きく増加し、前年に比べ多くの被害防止や被害阻止につながった。

諮問

交番の統合

答申

- 1 交番の統廃合について、ホームページや交番だより等で早めの広報をしていただきたい。
- 2 地域住民への説明会に先立ち、防犯協会や自治体に説明会を開催し、自治体などと連携していくことも併せて説明していただきたい。また、住民の心配を払拭するための説明を尽くし、説明時にはアクティブ交番を活用してもらいたい。

業務説明

前四半期（令和5年7月から9月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和5年10月から12月まで）の業務推進重点について説明した。